

(要領様式第5号)

## 研修カリキュラム

年度	令和8年度
分野	保育実践
実施機関	一般社団法人保育のデザインアドバンス

	研修名	講師名	内容	研修形態	時間	総時間数	開催日程	会場	定員
1	豊かな遊びと安全 (保育における環境構成 / 子どもとの関わり方)	株式会社保育のデザイン研究所 上席研究員 川辺 尚子	子どもの安全を守ることは、最も重要であるが、危険を取り除こうとするあまり、遊びが制限されがちな面もある。安全に配慮しながら、豊かな遊びをめざすために、どのように環境を捉え、考えたらよいかを事例を通して解説している。	講義＋演習(eラーニング)	1時間59分	15時間16分	令和8年4月1日 ～ 令和9年3月15日	パソコン スマートフォン タブレット	1,500人
2	運動遊び (身体を使った遊び)	東京学芸大学 教授 吉田 伊津美	子どもの自由な動きが、乳幼児に必要な運動につながっていることを理論的に伝え、運動遊びの指導を事例をあげて説明している。	講義＋演習(eラーニング)	2時間4分		令和8年4月1日 ～ 令和9年3月15日	パソコン スマートフォン タブレット	1,500人
3	わらべうた (身体を使った遊び)	わらべうた実践家 久津摩 英子	わらべ歌の意義や魅力を伝え、保育者自身が楽しみながら子どもたちと関わることをめざして、数多くのわらべ歌を紹介している。	講義(eラーニング)	1時間19分		令和8年4月1日 ～ 令和9年3月15日	パソコン スマートフォン タブレット	1,500人
4	感性を育む音楽表現 (言葉・音楽を使った遊び)	桜美林大学 教授 吉永 早苗	子どもたちがどのように音や音楽に出会い、感じ、表現しているのかを、事例をあげて解説している。子どもたちの感性を育む音楽指導のあり方を考える。	講義＋演習(eラーニング)	2時間7分		令和8年4月1日 ～ 令和9年3月15日	パソコン スマートフォン タブレット	1,500人
5	保育施設で子どもと絵本を楽しむ (言葉・音楽を使った遊び)	東京家政大学 教授 野口 隆子	絵本の種類や構造、その魅力を伝え、保育の中で絵本と出会う意味や環境のあり方を解説している。	講義＋演習(eラーニング)	2時間45分		令和8年4月1日 ～ 令和9年3月15日	パソコン スマートフォン タブレット	1,500人
6	子どもの表現(主に造形)の理解と援助 (物を使った遊び)	白梅学園短期大学 名誉教授 花原 幹夫	領域「表現」の意味を伝え、造形表現の事例を基に、ワークを通じて受講者自身が「感じること」「表現すること」の楽しさや大切さを伝えている。	講義＋演習(eラーニング)	3時間6分		令和8年4月1日 ～ 令和9年3月15日	パソコン スマートフォン タブレット	1,500人
7	身近な自然とかかわる保育 (物を使った遊び)	岐阜聖徳学園大学教育学部 教授 松本 信吾	自然とのかかわりによる子どもにとっての学びは何か、要領(指針)の言葉と重ね合わせながら具体的に、多角的に解説している。事例を通じて、保育者の援助のあり方を考える。	講義＋演習(eラーニング)	1時間56分		令和8年4月1日 ～ 令和9年3月15日	パソコン スマートフォン タブレット	1,500人

※ 保育士等キャリアアップ研修の修了証の交付を受けるためには、1～7すべての研修を受講する必要があります。